

2023年(令和5年) 8月 23日(水) 第6回例会(通算2988回)

2023-24年度 ◆クラブ会長テーマ◆ 「奉仕の輪をひろげよう」

会長：前原 博一 副会長：宮城 早人 幹事：今西 敦之  
直前会長：大浜 勇人 副幹事：新里 裕樹 会場監督(SAA) 委員長：新川 正人



世界に希望を生み出そう

2023-24年度RI会長テーマ

RI会長：ゴードンR.マッキナリー

栃木一夫ガバナー 地区基本方針

「持続可能な元気なクラブを実現しよう」

地区の合言葉

「ロータリアンの心に火をつけよう」

” Get the joy of Rotary”

今月のロータリーレート 1\$¥141

八重山の民謡

◎あがろーざ 節(本調子)

※この歌は、1842年新川村の与人役時代に「鷺ぬ鳥節」と同時に子守歌として「大宜見信智」が工工四に発表したものである。先島の人々は那覇で公用がすむと集まって、各離島の民謡を歌って慰安会を催していた。そこで、あがろーざ節を宮古の人に伝授したところ、宮古からは「トーガニスイザー節」をそれぞれ交換的に口伝されたと言いつた。今でも宮古では「東里真中節・アガリザトウンナカ」として歌い継がれている。

1651年頃までは殿城村であったがその後「登野城村」と改称された。

(作歌・作曲 大宜見信智)(八重山民謡誌より)(採譜・大濱安伴)

●あがろーざぬ んなかにヤウヤウイ

(東里の村中に)

トウヌスイク  
登野城ぬ んなかにヤウ ハリーヌ クガナ (以下同じ)

(登野城村の村中)

●子守りや達ぬ 揃るゆてい・抱ぐい姉達ぬ ゆらやてい

(子守りをする人達が揃い寄って、抱き守りをする人達がより寄って)

●腕ば痛み 守りひゅうば・かやば痛み 抱ぎひゅうば

(腕が痛む程に子守りをしてくれた、かやば・手首・肱「関節をはさむ上下の部分」が痛む程に抱いてくれた)

●大人ゆなりとーり・高人ゆなりとーり

(早く成人して、名高い人になって下さい)

●クニブンギ スイタ カバ ギ スイタ  
九年母木ぬ 下 なか・香さん木ぬ 下 なか

(九年母木「ミカンの木」の下で、香りの高い木の下で)

8月のプログラム

8/23(水)ゲスト卓話

8/30(水)休会(旧盆のため)

例会日 水曜日 12:30~13:30  
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4  
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>

例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311  
TEL/FAX(0980)83-2917  
E-mail [ishiroary@ninus.ocn.ne.jp](mailto:ishiroary@ninus.ocn.ne.jp)

- ◇総会員数：55名（名誉会員2名・出席免除会員2名）
- ◇出席義務会員数：51名
- ◇出席人数：38名 欠席人数：13名 出席率：74.51%
- <<司会進行：新川正人・新里裕樹>>
- ◇ロータリーソング：手に手つないで 四つのテスト
- ◇ソングリーダー：黒島勝
- ◇ゲスト：石垣市長 中山義隆様（名誉会員）
- ◇メークアップ：櫻井浩一 宮良幸男 大島盛幸 大城文博 上原晃子

◆ 会長挨拶 ◆  
前原博一



皆様、こんにちは。例会に参加頂きありがとうございます。「これからどのような時代に？」という内容でお話したいと思えます。皆さん、今話題の「Chat GPT」はご存知でしょうか？実際の使ったこともある方もいるでしょう。

ChatGPTとは、質問を投げかけると人間が回答しているような自然のやり取りができる対話型 AI サービスです。

しかも、回答だけではなく、文書の作成、外国語の翻訳など、あらゆるビジネスシーンでも活躍できると期待されています。

使い方によっては、仕事の効率を上げるために様々なシーンで活用できます。しかし、現時点では回答する情報が間違っていたり、不安も指摘されていますが、これからの ChatGPT の可能性は計り知れないと思えました。

自治体においても神奈川県横須賀市が ChatGPT の活用実験を開始したとのニュースがありました。普段業務で ChatGPT を使用し「文章の作成、文章の要約、誤字脱字のチェック、アイデア創出などに活用したそうです。

実際に利用した職員のアンケートでは、8割以上の職員が仕事の効率につながったとの回答でした。

また、茨城県つくば市でも試験的に運用を開始し、行政文書のたたき台の作成や下調べなどに活用することで、空いた時間を市民と向き合う仕事に使っていくということです。

私も実際使用してみました。「ロータリー例会の会長挨拶」を考えて下さいと、聞いてみました。まさかとは思いましたが、ものの1分弱で挨拶文を作成しました。

実際、どのような挨拶文になったか紹介します。

みなさま、こんにちは！本日もたくさんのメンバーの皆様にお集まりいただき、心より感謝申し上げます。私たちのロータリークラブは、**奉仕の精神と友情の結集を大切にしています**が、今日もその価値を共有し、より良い社会づくりに向けて一歩を踏み出す場となることでしょう。…中略…最後になりますが、私たちのクラブは皆様の協力と参加に支えられています。これからも、友情と奉仕の精神を共有し、地域社会に貢献していくために、みなさまのご協力をお願い申し上げます。それでは、素晴らしい例会を楽しんでいただきましょう

以上が ChatGPT からの例会会長挨拶文です。

このあいさつ文が1分弱で作成され、本当に驚きました。

さらに、驚いたのは、会長就任時のあいさつ、通常例会のときの

あいさつをそれぞれ作成することも可能でした。

しかも、ロータリーの創設者であるポールハリスがロータリーで大切にしている「友情」というワードがしっかりと記載されていることも、驚きでした。これからの会長あいさつも ChatGPT でいけるのではないかと少し気持ちが楽になりました。これからどのような時代になっていくのでしょうか？

それでは「本日も奉仕の輪を広げていきましょう」

以上が会長あいさつになります。ありがとうございました。

◆ 幹事報告・報告・今西 敦之 ◆

先般も申し上げましたが、2023-24年度のRLI受講のご案内が届いております。日程につきましては、9/30(土)、10/28(土)、11/26(日)と3つのPartに分かれております。会場は、沖縄県男女参画センターです。ご参加ご希望の方は事務局までお申し出ください。本年度、前原会長のもと「奉仕の輪を広げよう」という観点から、石垣島マラソン、ハーリーに参加することでございます。石垣島マラソンの受付が9/1から始まります。10ヶをエントリーする予定でいますので、どうぞ我こそはという会員の方がいらっしゃいましたら事務局までお申し出ください。

◆ ゲスト卓話：中山 義隆 市長 ◆

テーマ：日台交流と台湾有事について

今日は、卓話の機会をいただきましてありがとうございます。台風の被害、皆様はいかがでしたでしょうか。石垣市としましては、水不足の状況だったので、だいぶ雨が降って助かったのかなということもありますが、船の入りか厳しかったので、食料品等がだいぶ足りてなかったと思います。スーパーへ行っているいろいろチェックして思ったことがあります。牛乳と八重山そば、カマボコ、豆腐はいっぱいあったんですね。地元で製造業があることに関しては、供給されているというところで、伊盛(牧場)さんのところもありがとうございました。助かりました。そういうことを考えますと、今後、島の中でも特に食品に関する製造業というのはどんどん支援していく必要があるのかなというふうに思っています。今、石垣市ではローリングストックを推奨していますが各家庭で1週間分ぐらいの備蓄はしておいて、先入先出で新しい物を入れて前の分から使っていくということがスタンダードになってくれればと思いますので、ロータリーの皆さんもご協力をお願い致します。

お手元に尖閣諸島の資料があると思います。これは、自民党や国会の方のいろいろな勉強会があった時に資料として持って行き説明させて頂いているものです。皆様には、ご存じの方も多いと思いますが、説明させて頂きたいと思えます。尖閣諸島の位置は、石垣島の北西約170km、与那国島から150kmで石垣市字登野城尖閣という住所になっています。前回、注目されたのが中国漁船の衝突事件です。平成22年に衝突事件がありまして、その時にはなかなか報道されませんでした。映像が出たことによって、日本中が尖閣諸島に関して興味を持ったことだと思います。ただ、それから日にちがだいぶ経ちまして、最近では当該海域に船が入って来たということは、ほとんど報道されなくなりましたので、全国的には尖閣に対する興味はだいぶ薄らいできたのかなというふうに考えております。この事件の時は、民主党政権だったんですが、船長を逮捕したので、私の考えとしては、国もようやく本気で尖閣に取り組みはじめたのかなと思ったんですが、その後、中国から様々な圧力があって、船長を何も処分をしないうちに帰ってしまう状況になってしまいました。

国が海洋基本法というのを作りましたので、それに基づいて、石垣市は「海洋基本計画」というものを作成しました。竹富町が全国で初めて作成しましたが、それに次いで、石垣市が取り組みをさせて頂きました。石垣市の海洋基本計画ですので、石垣島の周辺だけではなく、尖閣諸島も石垣の行政区域でありますので、その周辺の調査、またそれを活用していくということも基本計画のなかに盛り込んで作成をさせて頂いております。石垣市は、この衝突事件のあと、尖閣諸島開拓の日というのを策定いたしました。これは日本政府が1895年1月14日に、尖閣諸島自体に外国の他の国も含めて、占有している国がないということを確認した上で、日本の領土に編入するという閣議決定をした日です。それ以降、毎年1月14日を、尖閣開拓の日として式典をさせて頂いております。住所は、石垣市字登野城だったものを、石垣市字登野城尖閣と変更させて頂きました。行政の事務手続きの話になりますけれども、本籍はどこにでも移すことができます。例えば、皇居に本籍を移したい人は本籍を皇居にできるので、住民票は住んでいる場所にしか置きません。だいたい前の話ですが、ある方が、魚釣島と言わずに、石垣市字登野城2390番地へ住民票を移したいということで手続きに来たんですが、その時の受付が普通にある石垣島の住所だと思って一旦受け付けました。住所を確認したところ尖閣なので住めませんので再度手続きし直したんですが、こういった事も、一つの理由として、尖閣諸島は別の名前にした方がいいんじゃないかと議員提案がありましたので、検討しようということでやりました。それでも石垣市字登野城とついていた歴史がありますので、登野城を残したいということで字登野城尖閣というふうにさせて頂きました。それと標柱を作っておりまして、今も昔の物がありますが、住所が変わった新しい標柱を作りたいということで、ふるさと納税を使って作らせて頂きました。それで国には標柱をつけたいということで、上陸の申請はしておりますが、いまだに許可はおりていません。中国側が尖閣諸島に対して自分たちの領土だと国際社会に向けて情報発信していますので、それを黙って見ているとダメだということで、国に対しては、尖閣資料館を作りたいとお願ひしています。東京虎ノ門には、北方領土、竹島、尖閣の資料館はありますけれども、尖閣専門のものをぜひ石垣に作りたいということでお願ひをしていますが、まだ出来ていないところなので、石垣市としては尖閣情報の発信センターを離島ターミナルの2階に作っております。無料で開放しておりますので、市民や観光客の皆さんに見て頂ければと思います。

去年と今年の2回尖閣の調査に行かせて頂きましたけれども、こういった調査費用につきましても、ふるさと納税で尖閣に使って欲しいということで、ふるさと納税を頂いております。これも国に対してはだいたい交渉してようやく認めてもらった形なんですけど、それ以降特に国から何も言われていませんので、季節を変えて更に調査に行きたいなと思っています。

また、石垣市では、児童生徒向けの教材資料といたしまして、尖閣諸島の冊子を作りました。これは授業のなかで、小学校5年生、中学校1年生が、地元のことを勉強する単元がありますので、そのタイミングで使ってもらおうようにしています。島から出て行った子供たちが、石垣島には尖閣がありますでしょ、と聞かれても尖閣の事は何も分からないという事は困りますので、ぜひ授業で教えようということで作りました。お手元にある尖閣の資料は、

歴史について、証拠も含めて尖閣諸島が石垣の行政区域、日本の領土だという事を明確に記載して作ってありますが、これは英語版と中国版も作って配っています。ふるさと納税も尖閣調査などに使って欲しいと毎年入ってきます。実際、私たちが調査にいく事でニュースに流れるとまた支援が増えていくという形になっています。今年の8月からは、尖閣諸島の赤マチをふるさと納税の返礼品にしようということで、実際に尖閣で獲ってきた赤マチを送りますということで、募集をかけているところです。10万円を寄付すると、1.5kgの魚がさばかれて冷凍で届くという形になっています。

昨今、台湾有事の話がよく出てきますが、何を懸念しているかということ、実際に石垣、与那国が戦場になるかということについては、いろんな考えがあると思いますが、私はそこまでは想定していません。ただ台湾有事がおこりそうだという時に、台湾から多くの人が避難して来る可能性があるだろうと思います。与那国まで100km、石垣までは200kmですから、自分のプレジャーボート、漁船だと充分届く距離の範囲なので、みんなが逃げ出すと、台湾全体で2,400万人ぐらいの人口が住んでいますので、そのうちの1%や10%が来ただけでも何十万人規模になり、それこそ100万人単位で来る可能性もあると思っています。その中にちゃんとパスポートを持って入管をして入って来るのはいいんですが、名蔵や平久保で上陸したりすると誰が何処から入って来たのか分からない状況になり兼ねないと思っています。台湾有事がおこりそうな時の石垣側の不安要素になっています。この事は国に対策を強く要望しているところであります。もう一つには、何かあった時に、石垣の住民を避難する時には、島外避難を考えています。石垣島は5万人の住民、与那国、竹富町、観光客を合わせると7万人ぐらいの避難になりますので、当然、船、飛行機を想定しています。住民避難は基本的には県が主体になりますので、県の計画で訓練を行った時がありました。当初は、石垣市は呼ばれていなかったんですが、当事者だからという事で参加することになりました。その時の想定では、約150人乗りの飛行機で1日44便だと10日間ぐらいかかる計画でした。私としては有事の際に10日間はかかり過ぎだということで、24時間フルで飛ばして1日126便ぐらいは飛ばせるだろうと、1日1万5千人から1万7千人飛ばせまますので、3日か4日かなと考えているところです。あとは、機材が大きくなればもっと運ぶことができるのですが、ちょうど石垣市は観光を伸ばしていくという意味で、ヨーロッパからのチャーター便を呼びたいと考えています。今の2,000kmの滑走路では、海外からの遠いエリアからの飛行機はなかなか呼びにくい状況です。私たちは、2,500kmや2,800kmにして欲しいとずっと前から要望を出していました。そこで有事の話が出始めて、国が方針を決定して、離島や先島を中心に整備をすると政府も打ち出しましたので、目的は別かもしれませんが、石垣市として欲しいのは滑走路の長さですし、国としては、防災とか有事の可能性も含めて、大型機材が降りられるような空港を整備するという事で動いています。

厳しい話ばかりになりましたのでここで明るい話題のお話をさせて頂きます。石垣市は台湾とのお付き合いを更にもっと深くしていこうと考えています。2,400万人の人口がいますので、その人口をどう取り込んでいくか。また、石垣と台湾の距離感をどう活かしていくということで、今、直行便の貸客船を走らそうという計

画が出始めています。台湾の基隆から石垣まで 290 ㎞ぐらいの計算になると思いますが、台湾にナッチャン Rera という高速船があります。約 30 ノット、時速 56 ㎞ぐらいですから、台湾-石垣間を早ければ 4 時間ほどで走る船です。この船は、函館と青森を結んでいた船で 2 隻あります。ただ、あまりにも早すぎて、砂を巻き上げて特産品のホタテが育たないということで、結局ゆっくり走るようになって、ゆっくり走ると意味がないということで、1 隻は台湾に売られました。実は、台湾に売られる前に、北海道にこういう船があると聞いて見に行ったことがあります。ちょうどその頃、石垣-那覇間の航空運賃が高かったの、石垣で走らせられないかと思って見に行きましたが、メーカーのチャーター料が年間 10 億円ぐらいだということで諦めました。実際には、この船は、東北の震災の時に、北海道からの自衛隊の部隊を、被災地にどんどん入れる時にこの船と同じ船が使われました。そういう大量輸送が可能な高速船を台湾-石垣間を走らせようという計画です。下層部は貨物船なんですが、上層部には 730 席の客席があります。貨物を運びながらお客様も運べます。週 1 便か 2 便走るだけでも、台湾とどんどん行き来する事ができます。今、私たちの想定では、700 人、800 人乗せて、毎週、週 2 便ほど出たら

### ～ 例会風景 ～



中山市長 卓話ありがとうございました。



**本日のニコニコ:** ☆中山義隆市長: 石垣市人口 5 万人達成!!

☆前原博一会長: 中山市長、本日は卓話どうもありがとうございました。例会の出席もよろしくお願ひします。

☆今西敦之幹事: 中山市長、本日の卓話よろしくお願ひ致します。台風 7 剛で被害にあわれた方々、お見舞ひ申し上げます。

☆上勢頭保氏: 特別ゲスト 中山市長の卓話に感謝! ☆大浜一郎氏: 市長、ありがとうございました。

☆橋本孝来氏: 中山市長、卓話ありがとうございました。☆黒島剛氏: 名誉会員中山市長、卓話ありがとうございました。

☆森田安高氏: 中山市長、卓話ありがとうございました!! ☆宮城早人氏: 中山市長、卓話ありがとうございました。

☆松田新一郎氏: 中山市長、本日の卓話ありがとうございました。早速、明日台湾にいてきまーす。本日、パッチ忘れしました。すみません。

☆新垣精二氏: 中山市長、ありがとうございました。☆垣本徳一氏: 中山市長、卓話ありがとうございました。

☆新里裕樹氏: 中山市長、卓話ありがとうございました。☆木下省三氏: 改めまして宜しくお願いします。中山市長、御高話ありがとうございました。

◆BOX ¥18,000 (累計 ¥76,000) ◆コイン ¥3,304 (累計 ¥11,667) 合計 ¥87,667



HAPPY  
BIRTHDAY

石川 尚吾 氏 12 日 (土)